



実施報告書

東京都環境局

プラスチック資源循環に向けた革新的技術・ビジネス推進プロジェクト

2024/03

Loop Japan合同会社

exploreloop.com

1.1. Loop事業概要



- **Loopとは：**「捨てるという概念を捨てる」ことを目標にグローバルに展開するリユースのプラットフォーム
- **小売店モデル：**小売店の店頭で商品を購入し、店頭の回収ボックスに使用済容器を返却する仕組み
- **取り扱い店：**「イオン」「イオンスタイル」101店舗、「Styletable」1店舗、「ethical&sea」7店舗

1.2. 目的

- Loopの役割
 - Loopは、日用品などの容器を繰り返し使える素材で作ることで、使い終わった空き容器を捨てずに、洗浄、再充填してリユースするプラットフォームを提供している。本事業は使い捨て容器から繰り返し使用可能な容器(リユース容器)に切り替え、ゴミを排出しない資源循環型プラットフォームの展開を目的としている。
- 事業規模拡大に向けた取り組み
 - ローンチから2年を経過し、事業拡大期として、より多くのユーザーの獲得、運用コストの引き下げが必要となっている。
- 本取り組みについて
 - 私たちは、Loopのリユースプラットフォームがより多くの消費者に受け入れられるために、今回の事業費用の助成を活かした取り組みにより、小売業者、ブランド、消費者に実証したい。事業費用の助成は、Loopプラットフォーム上の製品を適正価格で消費者に提供を目指し、最も大きな影響を与える取り組みに使用した。

1.3. 実施内容

- 実施地域
 - 小売店舗展開エリア
- 実施サマリー
 - ① 商品ラインナップの拡充
 - 1. Loop プラグアンドプレイ (PnP)
 - 2. Loop 共通容器レンタル
 - ② サービス向上
 - 1. システムの改善
 - 2. インセンティブ
 - 3. 洗浄設備の導入

Loop PnP
ラインナップ



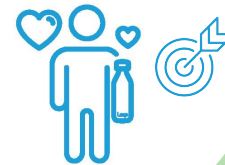
容器レンタル



システム改善



インセンティブ



洗浄設備導入



1.4. 事業体制

東京都

- 費用負担
- 助言 等

ブランド

- レンタル容器導入
- PnP商品提供

システム開発会社

- 改良システム設計
- 製造

Loop

- 各社との連携
- レンタル容器提供
- PnP商品調達
- システム手配
- インセンティブ実施
- 洗浄機手配

容器メーカー

- レンタル容器開発
- レンタル容器製造

Loop物流会社

- システム改善に伴う作業効率化

Loop洗浄施設

- 容器洗浄・消毒
- 新洗浄機検証

小売店

- インセンティブPR
- 商品販売

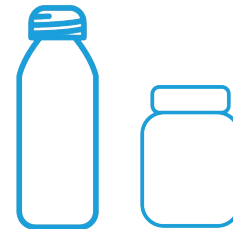


2. 商品ラインナップの拡充

Loop PnP
ラインナップ



容器レンタル





2.1. 事業計画

- Loop Plug and Play ラインナップの考え方
 - **通常の企業活動で商品化し、市場で販売している商品の活用**
 - 特にガラス瓶容器、剛性の高いプラスチック容器は潜在性が見込まれる
 - 既存商品のため、開発の必要がなく短期間で展開が始められる
 - 既に世間で広く流通しているブランドの商品を使用することで、助成金がなくなって以降もLoop負担なく継続が可能
- 通常品との差別化
 - **Loopラベルシール**の導入
 - 統一デザインのマークを付けることで、認知度・返却率向上を狙う





2.2. 参考：ユーザーアンケート

質問：「どんな商品がLoopに追加されるといいですか。（商品カテゴリ別、選択回答）」

対象：Loopユーザー， 回答数：127， 期間：2023年8月11日～20日

目的：一般消費者がどんなカテゴリ、商品をLoopで利用したいと考えるかの調査

- **結果（得票順）**

- 飲料
 - 炭酸、インスタントコーヒー、ノンアルコール、クラフトビール、ミカンジュース、ワイン、黒酢ドリンク
- 調味料
 - めんつゆ、醤油、マヨネーズ、お酢、（オイスターソース、ソース）
- 食品（常温）
 - ごはんのおとも（鮭フレーク、海苔のつくだ煮など）、ドレッシング、ジャム、（チョコナッツペースト、バーニャカウダソース）
- 洗剤
 - 環境にやさしい食器用洗剤、環境にやさしい洗濯洗剤、トイレクリーナー
- ボディケア用品
 - ボディソープ、シャンプー、固形石鹸



2.3. 実施報告

食品メーカーをはじめとした企業向けに、以下提案資料（一部抜粋）で商談を実施。

- 概要：既存商品を再利用可能な容器としてLoopで展開
※既存商品：既に流通した商品で、耐久性のある容器
- その他
 - 商品ラベルは、洗浄時に剥離するため、再剥離ラベルへの切り替えが必要（ラベルスペックのご紹介可）
 - Loop品であることが一目でわかるよう、リユース喚起シールを貼り付け



※ 製品イメージ
（各ブランドの潜在商品）



※リユース喚起シールイメージ



2.4. 事業計画

- 概要
 - Loopが容器メーカーと Loop プラットフォームで利用可能なリユース容器を選定し、商品開発をするブランドに容器を貸し出す
 - 容器はLoopが所有、在庫管理
- 容器設計
 - 本体
 - ガラス素材
 - 一般型から3～5サイズ選定
 - 多くの生産ラインにフィットするような口径を基準に選定
 - デザイン
 - キズが気にならないようなレトロ感のあるカラーなどもデザインアイデアとして検討（瓶のコーティングなど）



※共通容器イメージ
（参照：CITEO）



2.5. 実施報告

食品メーカーをはじめとした企業向けに、以下提案資料（一部抜粋）で商談を実施。

- 概要：Loopが提案する共通容器で商品化
 - レンタル制
- 提案容器： 広口ガラス瓶 10タイプ
- その他
 - 商品ラベルは、洗浄時に剥離するため、再剥離ラベルへの切り替えが必要（ラベルスペックのご紹介可）
 - Loop品であることが一目でわかるよう、リユース喚起シールを貼り付け



※ 製品イメージ
（各ブランドの潜在商品）



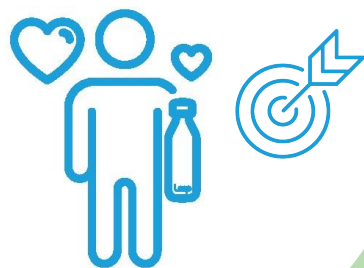
※リユース喚起シールイメージ

3. サービス向上

システム改善



インセンティブ



洗浄設備導入





3.1. 実施報告

①LINE Payの導入

- 概要
 - LoopアプリにLINE pay連携（預り金残高の払い出し先として追加）
- メリット
 - 利便性向上
 - 利用人口の多さ
 - LINEアプリは、日本人の70%以上が利用するコミュニケーションツール
 - LINEアプリ利用者のうち、50%以上がLINE payを利用
 - LINEアプリ内で預り金の払い出しが可能
 - LINEアプリ以外に、追加のアプリダウンロードが必要ない
 - コスト削減
 - 同様の決済サービスと比較し、企業側の手数料が安価
- 導入結果
 - アプリの残高返金の利用が従来より増えた
 - ユーザーにとってより利便性の高い機能を導入・提供できた

LINE Pay

LINE Pay



3.2. 実施報告

WAONポイントキャンペーンを実施

キャンペーン公示内容

期間：

2023年10月1日から12月31日（イオン3R月間）

目的：返却率の増加

内容：

期間中、利用済み容器を返却したユーザーの中から抽選で計200名様に、WAONポイントID1000ポイントをプレゼント。

対象者：

- ・ 10/1-12/31の間に一度でも容器を返却したユーザーでかつ
- ・ Loopメルマガに登録しているユーザー

告知方法：

店頭POP, Eメール, SNS

Loop
プレゼントキャンペーン

10/1-12/31にLoop容器を返却し、
対象条件を満たした方の中から抽選で計200名様に

1,000ポイント
(1,000円相当) プレゼント!

電子マネー
WAON
ポイント

<対象条件>
・ 上記期間に一度でもLoop容器を返却
・ Loopメルマガに購読している
(Loopアプリ「通知設定」→「最新情報を受け取る(メール)がON)

Thank you.

